

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	ご家族様の面会が多いが、知人、友人の方の面会の機会が少ないのが現状である。	知人や友人の方が来設される機会を増やす。	来設されるキッカケづくりとしてイベントを企画したり、ご家族様に協力して頂き、施設側からお声掛けできる体制を整備する。	6ヶ月
2	4	運営状況、事故報告のみが主体の会議となってしまう。	外部講師を招いての勉強会を会議の1コマとして実施する。	往診や訪問で来設している歯科や鍼灸院へ依頼し、日常生活においても役立つような勉強会を開催する。	3ヶ月
3	14	他事業所への会議には管理者・リーダーのみが参加している現状である。	管理者・リーダー以外が他事業所の会議や見学、研修へ参加する。	他事業所の運営推進会議に同席していただく。同業者が主催している研修への参加を促す。	3ヶ月
4	34	急変時や事故発生時の対応に関して職員間で個人差がある。	全職員がマニュアル通りに徹底した対応を実践できるようにする。	定期的な研修の実施と、ロールプレイを通じ実践的な研修を取り入れる。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。